

刑-8

刑事裁判原本

연도 4
번호 10
출처
정부기록보존소

서울高等法院

大正八年松月分四册内一

刑事裁判書原本

高等法院

甲錄第一九

원본디지탈

국가기록보존소 원본으로부터 스캔해서 수록된 디스크로부터 복사되었음을 증명함.

2019. 02. 11.
국가기록원장



大正八年刑上第二七二號

判決

慶尚南道河東郡青岩面弓項里

農

被告人 鄭南時

三十五年

刑事判決原本

高等法院

右保安法違反及被告事件ニ付大正八年

五月二十一日大邱覆審法院カ言渡シ

スル判決ニ對シ被告ハ上告ヲ申立

ルニ依リ當院ハ朝鮮總督府檢事草場

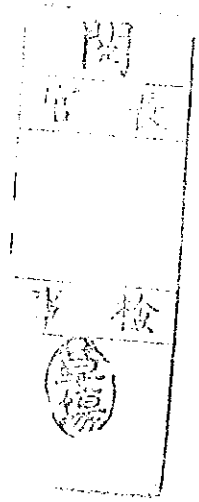
林五郎干其判決スルコト在ノ如シ

主文

ハ七丁

一三三三二第七二號

高等法院附錄



0113

青岩面弓項里

鄭南時

三十五年

高等法院

刑事判決原本

八七丁

右保安法違反及被告事件ニ付大正八年

五月二十一日大邱覆審法院カ言渡ニ

夕凡判決ニ對シ被告ハ上告ヲ申立夕

ルニ依リ當院ハ朝鮮總督府檢事草場

林五郎干吳判決スルコト在ノ如シ

主文

本件上告ハ之ヲ棄却ス

理由

上告趣意ハ自分儀保安法違反被告事
件ニ依リ釜山地方法院晋州支廳ニ於
テ懲役六個月ノ言渡ヲ受ケ不服ニ付
控訴致候處懲役一個年ノ判決ヲ與ヘ

刑事判決原本

高等法院

ラレタリ凡今般ノ民族自決主義ハ章
日遜氏ノ主唱ニ依リ全歐ニ履行サレ
朝鮮民族天亦其影響ヲ受ケ自決主義
カ全部内ニ膨脹セシ故孫秉熙外三十
二人ハ中心トナリ京城ニテ首唱ノ結
果四方民族ハ其遺風ノ餘沫ヲ受ケ十

室ノ残村ニテ天大極旗ヲ掲ケ萬歲ノ
 聲日ヲ以テ夜ヲ繼クハ是誠ニ朝鮮民
 族ニ對スル義務トシテ天決シテ過言
 ニアラス被告モ亦是レ朝鮮民族二千
 萬ニ對スル一個分子トシテ祖國ノ精
 神ト自由義務ノ一念突起ニ輕キ憲章
 刑事判決原本
 高等法院
 ヲ犯セシ天但事實ト罪名カ相適合セ
 ン故茲ニ自陳自白ス被告カ本年三
 月二十八日本面默溪里ニ行クノ途弓
 項里住權大變ニ面會シ茶話ノ餘言葦
 台里人民一同カ明日加宗面安溪里市
 場ニ於テ萬歲ヲ呼フ事ニ及ハリ此通

常茶飯ノ説話スルニ過キ又仍テ黙溪
 里ニ入リ看事ノ後翌日上午十時頃還
 リニニ權大變及後個洞人葦台里ニ行
 クト云フヨリ被告モ觀光ノ夕メ踵後
 ニ尾ニ加宗面月横里前ニ到リニニ葦
 台里民約百名弓項里民約二十名ニシ
 刑事判決原本
 高等法院
 テ就中葦台里民ノ目的トスル安溪里
 市場ハ約十町ノ距離ニシテ適々河東
 郡守李章喜力騷擾鎮定ノ夕メ出張ノ
 行ニ值テ招集説諭ニ依リ西洞人民ハ
 郡守ノ説諭ニ服從ニ方ニ解散セシト
 スルニ河東警官及安溪里派遣警官

ノ禁止ニ依リ遂ニ解散セリ但シ事實
 人右人如ニシテ被告ノ思想ニヨレハ
 一國ノ主唱ト一村落ノ主唱ハ自ラ後
 千層ノ差違有ルノコトラス一村落ニ
 テ天主唱セザル被告鄭南時ニ於テヲ
 ヤ警官ノ命令ニ依リ遂ニ解散シ目的
 刑事判決原本
 高等法院
 地ニ到ラサレハ未遂トスルモ亦可十
 ルニ判決ノ言渡ノ時保安法第七條ヲ
 以テ論断アリシモ被告ノ行為ニ付言
 ハハ初ヨリ煽動教唆使用及安寧秩序
 ヲ紊乱セシ者ニアラズ與古ノ推移ト
 象ニ從ヒシハ風後ノ驚濤ト演劇場ノ

傀儡ト似タルニ過キ又且家本清素ニ

シテ十日ノ衣食ヲ自力擔當シ獄ニ係

ル事数月ニ家勢ハ零替シ其父ハ薪ヲ

斫リ母ハ尸糞ニ有リ厥ノ源因ヲ追ハ

ハ罪被告ニ在リト雖モ私情ハ實ニ困

難ナリ特ニ自放ハ敢テ望ム所ニ非サ

刑事判決原本

高等法院

ルモ倘ハ假ニ執行猶豫ヲ許シ帰家セ

シメ上父母ノ甘旨ニ供シ下妻努ノ筋

力ヲ齊フシ以テ前過ヲ贖ハシメラル

レハ聖訓ノ所謂人誰シ過キ無カラシ

過ヲ能ク改ムルヲ庶幾スルカ一個年

ノ懲役ハ過重ト思料シ趣意書乃提出

改字

九二丁

改字

候也ト謂フニ在ルト云

原審ハ證據ニ依リ被告ハ原判決記載

ノ如キ治安妨害ノ行為ヲ爲シタルコ

トヲ認メタル云ノニシテ該行為ハ原

審適用ノ法條ニ該當スル犯罪タルコ

ト論ヲ俟タス原審カ右法條所定ノ刑

刑事判決原本

高等法院

ノ範圍内ニ於テ被告ヲ懲役二年ニ處

シタルハ相當ナリサレハ論旨中自己

ノ事實トスルトコ口ヲ主張シ原審

カ其職權ニ依リテ之ノ事實認定ヲ

非難スル點並刑ノ量定ヲ過重ナリト

或は此等

就シテ原審職權ノ行使ノ非議スルニ及スルヲ以テ

論スル點ニ上告理由ナク又當審ハ原

盜字刑

九二丁

判決ヲ破毀シ自判スル場合ノ外刑ノ
執行猶豫ヲ與フルノ職權ナク本件ハ
斯ル場合ニ非サルヲ以テ論旨中刑ノ
執行猶豫ヲ求ムル點ハ採用スルヲ得
ス

右說明ノ如ク本件上告人理由ナキヲ
刑事判決原本
高等法院

以テ刑事訴訟法第二百八十五條ニ從
ヒ主文ノ如ク判決ス

大正八年六月廿八日

高等法院刑事部

裁判長朝鮮總督府判事 渡邊 暢

朝鮮總督府判事 石川 正

九
五
丁

朝鮮總督府判事

楠常新



朝鮮總督府判事

平沼直方



朝鮮總督府判事

横田廣人

朝鮮總督府裁判所書記

三浦池徳次郎

刑事判決原本

高等法院

